




DXWall®
4K@30 HDCP 対応 シームレススイッチャ
DIMAX804KC

クイックスタートガイド Ver.1.0.0

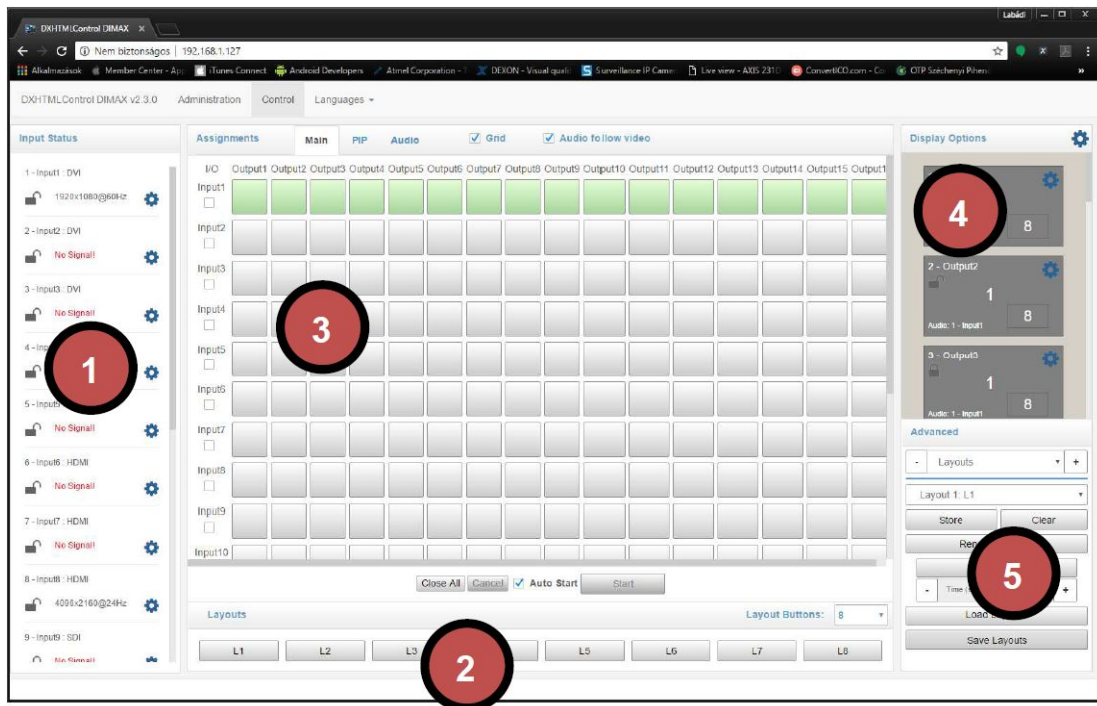
- この度は、シームレスマトリクススイッチャ「DIMAX シリーズ」をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
- DIMAX シリーズは1台でビデオウォールの管理やシームレススイッチングができる高い品質のスイッチャとなります。
- 本製品の性能を十分に引き出してご活用いただくために、ご使用前に必ずこの「クイックスタートガイド」をお読みください。また、お読みになった後は、本製品近くの見やすい場所に保管してください。


クイックスタートガイド



1. ログイン

<p>ステップ1. 本体背面の LAN ポートとネットワークスイッチ、または PC と LAN ケーブルで接続します。その後、フロントパネルの電源を投入してください。</p>	
<p>ステップ2. ネットワーク設定を行います。デフォルト IP アドレスは DHCP 自動取得になっています。IP アドレスはフロントパネルとキー操作によって以下の操作で変更可能です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Advanced ▶ Remote Control ▶ DHCP Enable へ進み、▶ ボタンを押します。 2. ▲▼ボタンで Disable を選び Set ボタンを押します。 3. ◀ ボタンを押して戻り、▲▼ボタンを押して IP Address を選び ▶ ボタンを押します。 4. ▲▼ボタンで IP アドレスを設定し、◀ ボタンで戻ります。 5. ▲▼ボタンを押して Network Mask を選び ▶ ボタンを押します。 6. ▲▼ボタンで IP アドレスのサブネットマスクを設定し、◀ ボタンで戻ります。 ▲▼ボタンを押して Apply now を選択し、Set ボタンを押します。 	
<p>ステップ3. PC のウェブブラウザを起動し、アドレスバーに上記で設定した IP アドレスを入力します。ログイン画面が表示されます。 ユーザー名とパスワードを入力してください。 ユーザー名 : Administrator パスワード : dexion</p> <p>*パスワードは Web ブラウザから変更可能です。 *IP アドレス設定後接続がうまくできない場合は、DIMAX 本体と PC を LAN ケーブルで接続した状態で DIMAX を再起動してください。</p>	

2. コントロール画面の説明



<p>① 入力ステータスエリア</p>	<p>入力チャンネルのステータスを表示します。 ここで認識された入力信号のタイミング（入力解像度およびリフレッシュレート）と HDCP のステータスを確認することができます。 歯車アイコン  をクリックすることで、入力チャンネルの設定ウィンドウが表示されます。</p>
<p>② レイアウトボタン</p>	<p>ビデオウィンドウのレイアウトを保存し、ボタン操作一つで簡単に呼び出すことが可能です。</p>
<p>③ アサインメントエリア</p>	<ul style="list-style-type: none"> • メインタブ 入力チャンネルと出力チャンネルのマトリクスを表示します。垂直方向が入力、水平方向が出力になります。ボタンを押すことで目的の入力信号を表示器に出力します。 • PIP タブ PIP の入出力を割り当てることが可能です。各出力先の表示器に対して1つの PIP オーバーレイを表示できます。 • 音声タブ 音声の出力先を割り当てることが可能です。メインチャンネルと非連動で音声チャンネルを切り替えられます。

④ 表示オプションエリア	<p>現在の出力ステータス（メイン出力、PIP、音声）を表示し、出力設定を変更することが可能です。</p> <p>各出力表示器内にある歯車アイコンをクリックすることで、各表示器の出力を個別に設定することが可能です。</p> <p>全ての表示器を共通の設定にしたい場合は、表示オプションエリアの右上にある歯車アイコンをクリックします。</p>
⑤ 詳細設定エリア	<p>その他の特殊な設定項目がこのエリアに表示されます。以下の設定項目があります。</p> <ul style="list-style-type: none">• レイアウト• エクストラ（切換効果の設定）• OSD• テストモード• 情報

3. 映像出力の設定方法

ステップ1.


初めてログインした場合、コントロール画面は英語表示になっています。

以下の手順を行うことで日本語表示に変更できます。

ログイン後、画面上部の言語設定アイコンをクリックし、「Japanese」を選択します。



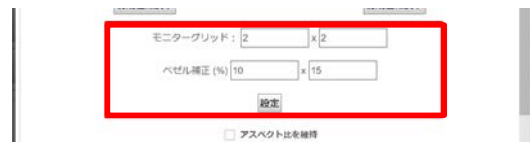
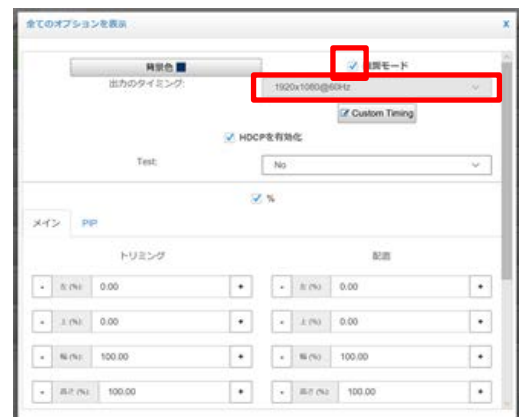
ステップ2.

表示オプションの右上にある、歯車アイコン  をクリックします。全出力共通の設定画面が表示されます。

デフォルトでは、推奨の出力解像度が設定されています。出力解像度を変更する場合は、「推奨モード」のチェックを外し、ドロップダウンリストから出力解像度を選択します。

ビデオウォールモードの設定：

1. ビデオウォールの設定を行うには、設定画面下部にある、「モニターグリッド」項目のボックスに、スクリーンの数（水平方向×垂直方向）を入力し、設定ボタンをクリックします。
2. 映像のベゼル補正を設定する場合は、「ベゼル補正」の入力項目に水平方向と垂直方向のベゼル幅を入力し、設定ボタンをクリックします。






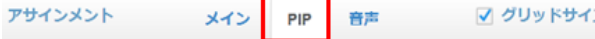

ステップ3.

PIP の設定を行うには、設定画面下部にある「PIP」タブを選択します。

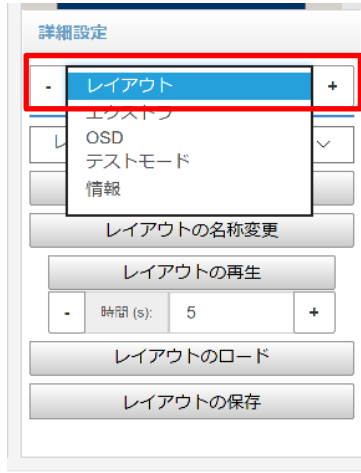
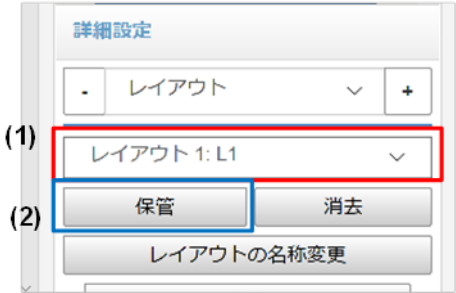


1. 「サイズ」にあるボタンを押すことで、PIP ウィンドウの大きさを 3 段階の中から選択することが可能です。
2. 「位置基準」にあるボタンを押すことで、PIP のウィンドウの位置を 5 つの配置から選択可能です。
3. PIP ウィンドウの位置を調整したい場合は、「配置」にある各項目の数値を変更することで大きさや位置を自由に変更することが可能です。



4. 入出力マトリクス操作方法

<p>ステップ1. アサインメントエリアにある「メイン」タブを選択します。デフォルトでは、入出力のマトリクス画面はグリッドモードで表示されています。</p> <p>※ 画面上部にある「グリッドサイズ」にチェックを入れることで、アサインメント画面の表示を切り替えることが可能です。</p>	
<p>ステップ2. 入力チャンネルと出力チャンネルが交差するボタンをクリックします。ボタンが緑色で表示され、表示器に選択した入力ソースの映像が表示されます。</p> <p>※ 選択したボタンが青色で表示されている場合は、待機中の状態で、まだ表示器に映像は表示されていません。この状態から「スタート」ボタンを押すと、表示器に映像が表示されます。</p> <p>※ 自動的に反映させる場合は、アサインメント画面下部にある「自動で反映させる」にチェックを入れてください。</p>	
<p>ステップ3. 緑色のボタンをもう一度クリックすると、映像表示が閉じます。「全て閉じる」ボタンを押すことで表示中の全ての映像を閉じることが可能です。</p>	
<p>ステップ4. PIP タブを選択すると、PIP のアサインメント画面が表示されます。ステップ2. と同じ操作をすることで、表示器に指定した入力映像を PIP 表示できます。</p>	
<p>ステップ5. 音声タブを選択すると、音声出力のアサインメント画面が表示されます。ステップ2.と同じ操作をすることで、表示器に指定した入力チャンネルの音声を出力することが可能です。</p> <p>※ 「オーディオフォロービデオ」にチェックを入れると、メインチャンネルの切り替えと連動して音声チャンネルが切り替わるようになります。</p>	

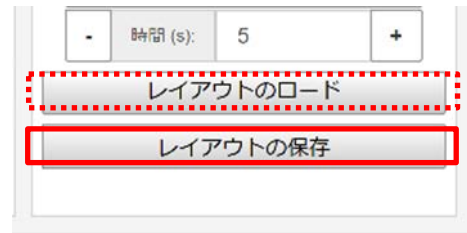
5. レイアウトの登録、再生方法

<p>ステップ1. 詳細設定エリアのドロップダウンから「レイアウト」を選択します。</p>	
<p>ステップ2. 現在のレイアウトを保存したいボタン名をドロップダウン (1) から選び、「保管」ボタン (2) を押します。</p>	
<p>ステップ3. レイアウトボタンを押すと、保存されたレイアウトが表示されます。 レイアウトを修正したい場合は、ウィンドウの配置を変更後にステップ2. の手順を行い、設定を上書き保存してください。</p>	
<p>ステップ4. 保存したレイアウトを指定した間隔で自動的に切り替え表示することが可能です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「時間 (s)」の入力項目にレイアウトの表示時間を設定します。 「レイアウトの再生」ボタンを押すと、指定時間毎に次のレイアウトボタンに切り替わります。 停止する場合は、もう一度「レイアウトの再生」ボタンを押します。 	

ステップ5.

LAN 経由で外部から DIMAX に接続している場合、保存したレイアウトを.xml ファイル形式でエクスポートすることが可能です。

「レイアウトの保存」ボタンをクリックします。保存したレイアウトファイルは「レイアウトのロード」を選択して DIMAX にインポートすることが可能です。



DIMAX804KC クイックスタートガイド

Ver.1.0.0

発行日：2018年11月21日



株式会社 アイ・ディ・ケイ

本 社 〒242-0021 神奈川県大和市中央 7-9-1
TEL (046) 200-0764 FAX (046) 200-0765
関西営業所 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町 1-23-5 大同生命江坂第2ビル5階
TEL (06) 6192-0764 FAX (06) 6192-0906
九州営業所 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前 4-9-2 八百治センタービル3階
TEL (092) 431-0764 FAX (092) 431-0906

Eメールアドレス info@idk.co.jp ホームページ <http://www.idk.co.jp/>